

## 新吉田第一公園 花壇づくり講習会

【講習会開催日】令和6年12月24日

【場所】新吉田第一公園（港北区）

### 【現在の花壇の問題点】

- ・参加人数が比較的少人数のため、水やり、除草等の作業が大変
- ・近年の記録的猛暑のため、夏場の水やりの負担が大きい
- ・花壇の水はけや土の状態について知りたい

### 【問題点の解決方法】

- ・花壇の一部を宿根草花壇にして手入れをする範囲を減らす
- ・持続可能な土づくりについて学ぶ
- ・今後の花壇管理の参考になるよう宿根草のお手入れ方法を学ぶ

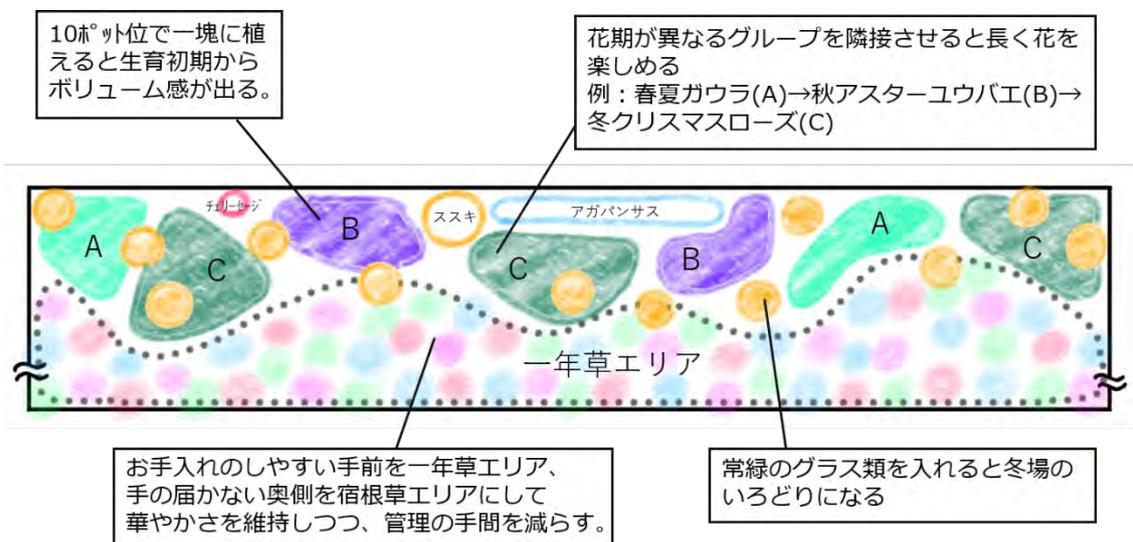
### 【植物の選び方】

- ・花壇の環境やテーマに合う宿根草・多年草をリストアップする。特に日当たりや水はけは植物の生長に直結するので植える前に図鑑などで良く調べておくと良い。
- ・背の低い植物、背の高い植物をバランスよく選ぶとより立体感のある風景になる。
- ・冬は花が少なくなってしまうので冬の姿を優先的に考えると1年を通して見栄えの良い花壇になる。
- ・リストアップした植物の絞り込み：5種類以内でシンプルなデザインを目指す。
  - (1) 常緑の植物を1種類以上選ぶ
  - (2) 花壇の主役となる、花が咲く植物を1～2種類選ぶ
  - (3) グラス・シダ類を1種類以上選ぶ
  - (4) 残りの植物を検討(形重視)：多様な葉の形が見られるようにする。

### 【花壇のデザイン】

- ・同じ種類の宿根草を3～10ポットまとめて1つのグループとして配置する。1ポットずつ散らして植えると雑草と間違っ抜いてしまったり、隣接する植物と生長を妨げあったりしてしまう場合がある。
- ・長く花を楽しめるように花期が異なるグループを隣接させる
- ・常緑のグラス類はグループの合間に植えるとグループの植物を引き立たせ、かつ、落葉期の花壇に彩を与える。
- ・花苗を花壇に仮置きしたら、遠くから花壇全体を眺めてバランスを調整する。植栽時は小さい苗でも数年後大株になることを想像して苗同士を近づけすぎない。

【植栽図】



記号	植物名	数量	記号	植物名	数量
A	ガウラ	16ポット	1年草	パンジー	72ポット
B	アスター ユウバエ	21ポット	1年草	キンギョソウ	48ポット
C	クリスマスローズ	32ポット	1年草	アリッサム	48ポット
●	カレックス エバリオ	12ポット	1年草	シロタエギク	48ポット

【水やりの仕方】

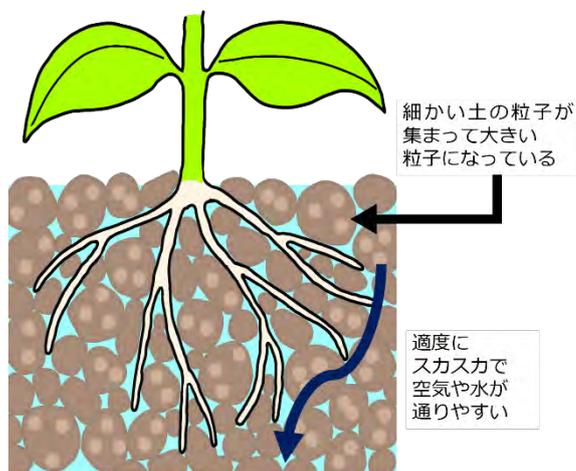
- ・ 植える前 : 枯葉や花殻は無いかな、水切れを起こしていないかを確認する。事前にポットに水やりをしておく、植え付け後の生長も良くなる。
- ・ 植える時 : 土に水がしっかり染み渡るように 1 株 10 秒を目安に水やりをする。また、花より下の位置で水やりをして土に水が行き渡るようにするとよい。
- ・ 植えた後 : 植え付け直後は定期的な水やりをするが、根付いたら水やりは最低限(葉の萎れ始めが目安)にすることで根の伸長を促す。

【土づくり】

- ・ いい土＝通気性・水はけ・肥料もちが良い、保水性がある＝団粒構造の土
- ・ 団粒構造とは

細かい土の粒子が集まった大きい粒子が多く含まれている土のこと。腐植\*が周りの土壌の粒子をくっつけて団粒構造を作り出す。団粒構造は乾燥時期でも水分を保つ力があり、栄養をしっかりと吸着して保ってくれる。

\*腐植：植物や虫、微生物などの遺体や動物の排泄物が微生物によって分解を受けたのち、さらに再合成によってつくられた土壌固有の高分子化合物。黒っぽく粘りがある



・腐植が起りやすくなる土づくりを目指す。

#### 1.有機物マルチを利用する

マルチングは腐葉土、バーク堆肥、砂利、刈った草を細かく切ったもの等を用いる。地上と地面の間に空気の層を作り、霜よけや地温の上昇を抑えたり、地表への光を遮断して埋土種子の発芽防止や乾燥、雨による土の浸食を抑える効果がある。施す時は土が見えなくなる程度(3 cm厚)が目安だが植えた植物が埋まらないように注意する。

#### 2.有機質肥料・堆肥をまぜる

肥料(肥し)は植物の食べ物ではなく、土を肥やすことと考える。堆肥、腐葉土などは肥料というよりは自然の植物を発酵させたものなので、有機物により土壌生物の活動を促して土壌を柔らかくしたり、発根を促したりする効果が期待できる。“ぼかし肥”は有機物と土を混ぜた堆肥のことで、基肥・追肥などとして使える。販売されている堆肥を使う場合は“完熟堆肥”を使うのが望ましい。未熟な堆肥は分解されるときに熱を出し酸素や窒素を奪うため根を痛め、発根を妨げてしまう恐れがある。

### 【宿根草のお手入れ】

植物はお手入れをすればするだけ応えてくれるが、それが負担になっては本末転倒。花壇の見栄えと自分たちのできる範囲を見極めながら無理のないお手入れを目指す。

#### 1.やりたいことをリストアップ

花壇全体を観察して、「一番気になるところ」を挙げていく。

例：雑草が気になる、花殻が汚い、丈が伸びて通行の邪魔になる、土が乾いている 等

#### 2.優先順位を決める

「一番気になるところ」と、その日の作業人数や作業時間を加味してどこからどんなお手入れしていくかメンバーで共有する。

主な作業：除草・花殻摘み・切り戻し・間引き・移植など

水やり・施肥→どうしても必要な時だけやる作業

#### 3.優先順位を基にお手入れする。

作業ごとに時間を決めたり、担当を分けたりするとお手入れに集中できる。

時間が足りなかった、お手入れしきれなかったところは次回へ引き継いで、自分たちのできる範囲を見極めながら無理のないお手入れを目指す。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
 <p><b>クリスマスローズ (ヘレボレス)</b>            ●区分 : 常緑            ●日当たり : 半日陰～日陰            ●草丈 : 30cm            ●花期 : 2～4月            ●花色 : 桃・白・紫・緑</p>	 花殻摘み						 黒くなった葉を切る			<b>開花</b> 		
 <p><b>カレックス エバリロ</b>            ●区分 : 常緑            ●日当たり : 日向～日陰            ●草丈 : 40～50cm</p>	<b>鑑賞時期</b> 										 刈り取り	
 <p><b>ガウラ</b>            ●区分 : 半落葉            ●日当たり : 日向            ●草丈 : 50～100cm            ●花期 : 5～10月            ●花色 : 白・桃</p>	<b>開花</b> 	 大きくなりすぎたら 切り戻し							 刈り取り			
 <p><b>アスター 夕映え</b>            ●区分 : 落葉            ●日当たり : 日向～半日陰            ●草丈 : 80cm            ●花期 : 10～12月            ●花色 : 青</p>							<b>開花</b> 		 ひと周り小さく なるように剪定			



花壇づくり講習会  
港北区 新吉田第一公園

事前調査(令和6年9月下旬)

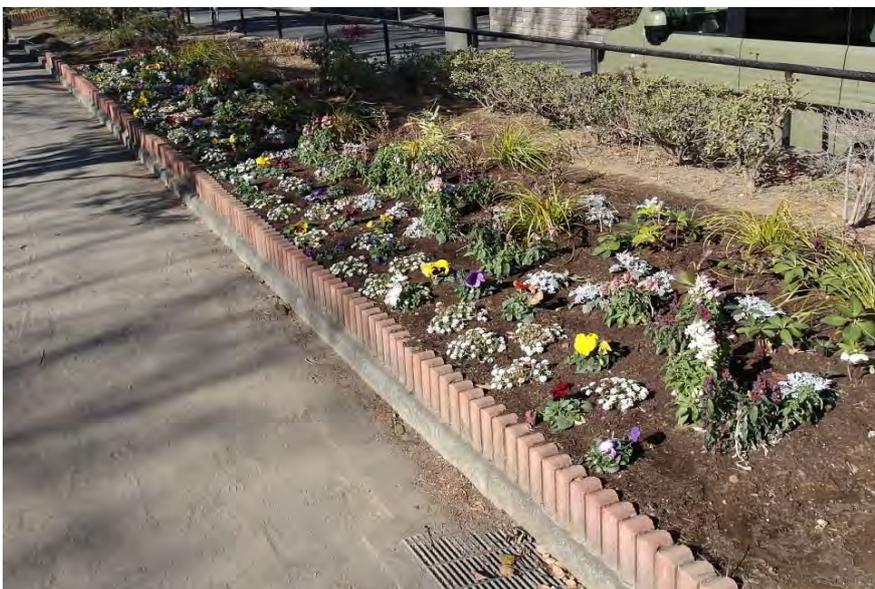
現状は南向きで日当たりも良い  
講習では既存の宿根草を残し  
ながら一年草と宿根草のミッ  
クス花壇にすることにした。



講習前(令和6年12月24日)

講習前にバーク堆肥・ぼかし  
肥を混ぜ、20~30cm耕運した  
状態。土をほぐすことで根の呼  
吸や水・肥料の吸収がしやす  
くなる。

手前半分を1年草、奥半分を  
宿根草花壇にする。



講習後(令和6年12月24日)

宿根草を植付け、マルチング・  
水やりが完了した状態。

一年草で冬場の華やかさを  
維持しつつ、春以降は宿根草  
の新芽も展開しさらにボリューム  
が増していく予定。



## 花壇づくり講習会 港北区 新吉田第一公園

### 一年草・宿根草の配置

同種類の宿根草を3~10ポット  
まとめて1つのグループとして  
配置する。まとめて植えること  
で雑草と間違えて抜いてしま  
うのを防げる。

手前の手入れしやすい所を  
一年草、奥の手の届かない所  
を宿根草にすることで手入れ  
の負担を減らしている。



### 宿根草の配置

配置が終わったら花壇全体を  
眺めてバランスを調整する。  
植栽時は小さい苗でも大株に  
なる植物は生長後の姿を思い  
描くと良い。苗同士の間隔は  
十分か、背の高い植物が低い  
植物を覆ってしまわないか、  
よく確認する。



### 宿根草の植え付け

植え付けの際はポット苗の地  
表と、地面の高さが同じになる  
ように植える。浅いと根が乾燥  
したり、深すぎると根が酸欠に  
なり生育に悪影響が出る。  
ポリポットを外した際、土が  
見えないくらい根が回っていた  
らほぐしてやると良い。



花壇づくり講習会  
港北区 新吉田第一公園

マルチング

マルチングには霜対策、雑草防除、乾燥防止などの効果が期待される。特に冬場は霜対策と乾燥防止を目的とする。



土づくり

肥料(肥し)は植物の食べ物ではなく、土を肥やすことと考える。有機物により土壤生物の活動を促すことが出来れば、土壌を柔らかくしたり、植物の発根を促したりする効果が期待できる。



水やり

土に水がしっかり染み渡るように1株10秒を目安に水やりをする。また、花より下の位置で水やりをして土に水が行き渡るようにするとよい。





花壇づくり講習会  
港北区 新吉田第一公園

材料搬入状況



マルチング材

ハマっ子ユーキ(バーク堆肥)堆肥“はまっ子ユーキ”は横浜市内の公園緑地や街路樹などの剪定枝や刈草を原料とし「緑のリサイクルシステム」により出来た堆肥。



花壇づくり講習会  
港北区 新吉田第一公園

アスター 夕映え

・区分 : 落葉

・日当り: 日向～半日陰

・草丈 : 80cm

・花期 : 10～12月

・花色 : 青

花が少なくなる晩秋に、楚々として野的な小輪の青紫色花をたくさん咲かせる。日本の気候にも合い育てやすい。

\*写真は冬の落葉時の状態



クリスマスローズ(ヘレボレス)

・区分 : 常緑

・日当り: 半日陰～日陰

・草丈 : 30cm

・花期 : 2～4月

花色 : 桃・白・紫・緑

冬場に花の楽しめる数少ない宿根草の一つ。半日かげを好み日差しが強いと葉が黒く痛みがちになる。花の咲く時期に古葉を切ってやると花が際立って鑑賞しやすい。



ガウラ

・区分 : 半落葉

・日当り: 日向

・草丈 : 50～100cm

・花期 : 5～10月

花色 : 白・桃

性質は強健で耐暑性もあり、初夏から晩秋まで次々と花を咲かせる。放っておくと1m以上の高さになり葉張りも大きくなる為、梅雨前や晩夏に切り戻すと大きさをコントロールしやすい。

\*写真は冬の落葉時の状態



花壇づくり講習会  
港北区 新吉田第一公園

使用材料

カレックス エバリロ

・区分 : 常緑

・日当たり: 日向～日陰

草丈 : 40～50cm

厚みのある葉は周年常緑で、常に明るい黄色が花壇に彩を与える。丈夫で育て易く花壇の縁取り、寄せ植えなど用途が広い。



一年草エリア

パンジー

・日当たり: 日向

・草丈 : 10～20cm

・花期 : 10～5月

・花色 : 赤・青・黄等

花が少なくなる秋から冬、春にかけて欠かすことのできない花。寒さに強く、次々と花を咲かせる。ナメクジやうどん粉病に注意が必要。春先にすかし剪定を行うと良い。



一年草エリア

シロタエギク

・区分 : 常緑

・日当たり: 日向

・草丈 : 30～60cm

・花期 : 4～6月

花色 : 黄色

一年草花壇でもよく使われるが、実際は宿根草で、ドーム型にこんもりと生長する。銀色の葉が美しい。春に黄色い小菊のような花をつける。花をつけると徒長気味になるので適宜切り戻すと良い。



花壇づくり講習会  
港北区 新吉田第一公園

一年草エリア

キンギョソウ

・日当り:日向

・草丈 :20~40cm

・花期 :10~6月

花色 :赤・橙・黄等

花が口を開けた金魚のように  
見えることが名前の由来。

色幅が豊富で花期が長く冬  
から初夏まで楽しめる。

摘芯して脇芽からの分枝を  
増やすと花が増える。



一年草エリア

アリッサム

・日当り:日向

・草丈 :10~20cm

・花期 :11~5月

花色 :赤・桃・白等

花期が長く丈夫で育てやすい。  
このように育つので花壇  
の縁取りやグラウンドカバー  
として利用すると良い。梅雨  
前に花殻を刈り込むように切  
ると秋に返り咲く。